

あきた Biz 11

2023
November
Vol.598

地域の活性化なくして事業者の発展なし
オール秋田で活性化に向けて始動



協議会設立会議の会場風景



議長を務める国際教養大学カセム学長



協議会の最高顧問(中央)と共同代表

県内21商工会では、令和4年4月から、「商工会成長プラン'22-26」にもとづき、各地域の経済活性化を目的とした「独自戦略」を展開しています。

「再生可能エネルギーの先進県、全国有数の食料供給力といった秋田県経済の追い風をチャンスととらえ、秋田県全域の活性化に結び付けたい」との思いで、この1年半大いに議論を重ね、「考え、行動する」協議会の設立を目指すことといたしました。

去る10月23日、秋田県知事をはじめ、秋田県議会、市町村長など161名に出席いただき、「秋田の未来を創る協議会」(以下、協議会という。)を設立しました。

協議会は、将来の「明るい秋田」を目指し、「政治」、「行政」、「大学」、「産業界」の様々な立場の方にご参加いただき、ゼロベースから出されたアイディアをもとにした行動計画を実行します。

本号では、協議会についてご紹介します。

秋田の未来を創る協議会について

1 概要

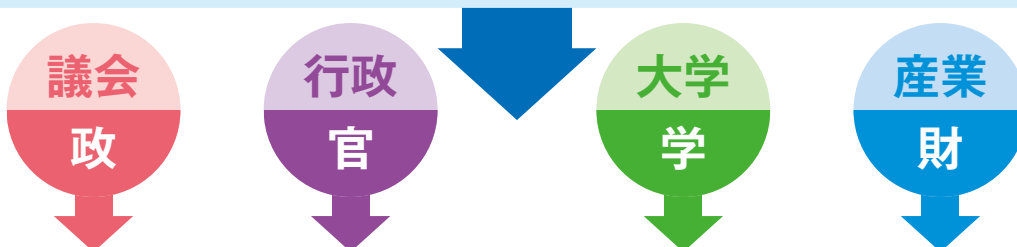
「地域の活性化なくして事業者の発展はなし」との基本的な考えのもと、「政・官・学・財」の各機関が一堂に会し、秋田県の優位性とチャンスを生かして「明るい秋田」を実現することを目的としています。

協議会の特徴は、以下の3点です。

- ① 未来を担う、若手経営者や大学生、女性の意見を大切にして、ゼロベースからアイデアを出すこと。
特に、切り口の一つとして、「若い女性が住みたいと思う秋田」をテーマにして議論すること。
- ② 県北、中央、県南の3地区に分け、きめ細かく議論を進めること。
- ③ 単なる「提言」に終わらせることなく、一つでも多く、具体的な行動を起こすこと。

本県の優位性とチャンス

- ・再生可能エネルギーの先進県
- ・全国有数の食料供給力
- ・インバウンド需要の拡大



秋田の未来を創る協議会

「明るい秋田」の実現に向け行動



協議会が目指すもの



2 役員等

(敬称略)

顧問	最高顧問	秋田県知事	佐 竹 敬 久
	顧 問	県議会議員	37名
役員	共同代表	商工会活動を支援する秋田県議会議員連盟	
		会長	加 藤 鉦 一
		秋田大学	学長 山 本 文 雄
		秋田商工会議所	会頭 辻 良 之
	秋田県商工会連合会	会長 大 森 三四郎	
	副 代 表	商工会活動を支援する秋田県議会議員連盟副会長・幹事長、市町村長、大学の長、経済団体等の長	以上43名
	幹 事	○幹事長……………県連合会会長	
		○副幹事長……………県連合会副会長	
		○常任幹事……………県連合会専務理事	
		○幹事……………各商工会長、県青連会長、県女性連会長	以上24名

3 事業計画

全体構想

アイディア選定段階

- 地区別部会（県北、中央、県南）の開催
- ゼロベースから、アイディアの検討

行動計画策定段階

- 部会で計画を固める
- 誰が、いつ、何を、どのように行うかを検討

計画の実行段階

- 協議会メンバーが実行
- 意欲あるプレーヤーを発掘・育成・サポート
- 制度改正や予算を要望

スケジュール及び事業内容

令和5年度	●学生モニターツアー（11月以降）
	・大学生等による県内3地区の視察
	●第1回地区別部会（11月以降）
令和5年度	・全体会……………ゲストスピーカー等による話題提供
	・グループディスカッション…「若い女性が住みたいと思う秋田」等を切り口にしたテーマで議論
	●第2回地区別部会（令和6年2月）
令和6年度	・第1回地区別部会のアイディアを踏まえてテーマ別に議論
	●代表者会議（令和6年6月以降）
	・計画策定段階へ進めるアイディアを選定
	・選定したアイディアの戦略と進め方を審議

令和4年度「地区別商工会長会議」アイデア例

協議会設立に先駆け、令和4年度「地区別商工会長会議」で出されたアイデアをご紹介します。

観光振興（ヒトの流れを変える）～人を呼び込む力の強化～

◇地域資源を活用した観光振興

- ・文化遺産、名物グルメ、キャンプ場、洋上風力などを活用した観光メニューの開発

◇アフターコロナのインバウンド対策

- ・訪日外国人観光客の受入態勢の整備、体験型ツアーへの対応

◇県内高規格道路網※の整備に伴う誘客促進

- ・観光コンテンツの磨き上げ、情報発信強化

※「日本海沿岸東北自動車道」、「東北中央自動車道」を示す。



インフラ整備（モノの流れを変える）～物流等の活性化～

◇秋田・大館能代空港の有効活用

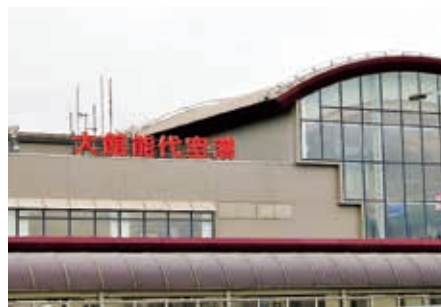
- ・空港周辺に教育機関（国際教養大付属中高、航空トレーニング施設）の創設
- ・機内空きスペースを活用した大都市圏への貨物輸送

◇能代・船川・秋田港間の物流機能の強化

- ・3港を結ぶ輸送ルートとして「湾岸道路」の整備

◇DXを活用した「まちづくり」推進

- ・自動運転（バス・除雪車）、観光、防災、ヘルスケア等のスマートシティの推進



産業振興（カネの流れを変える）～稼ぐ力の強化～

◇新たな連携等による地域産業の付加価値向上

- ・一次産品の高付加価値化を目指した加工、流通、販売の仕組み整備
- ・大手民間企業等と連携した受託生産、販売、物流の最適化

◇女性をはじめとした多様な人材の活躍推進

- ・女性や若者・移住者の起業と働きやすい環境づくりの支援強化

◇再生可能エネルギー事業への地元企業の参入促進

- ・建設工事や設備の運用、保守等の地元事業者の受注体制構築
- ・余剰電力を活用して、県内工場の電気料金を引き下げる制度の創設



広告

商工会員だけの大きな特典
商工会が提案する4つの安心サポート

商工貯蓄共済

経営指導
経営のトータルサポート

生命保障
万が一に備えた
リスク管理サポート

資金繰り
企業の資金繰り
サポート

貯蓄
資産の充実
サポート

どちらも月々
2,000円
から

あなたも家族もまるごと守る！
頼れる補償の商工会の福祉共済

全国商工会会員福祉共済

「けが」の
補償

「病気」の
補償

「がん」の
補償



※この紙は再生紙を使用しています。

発行所／秋田県商工会連合会 〒010-0923 秋田市旭北錦町1番47号秋田県商工会館内 電話／018-863-8491(代)
購読料／1部10円（会費に含む）